



株式会社 **CE** ホールディングス



証券コード
4320

2022年9月期 第3四半期決算補足説明資料

2022年 7月

目次



2022年9月期 第3四半期業績

2022年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要

目次



2022年9月期 第3四半期業績

2022年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

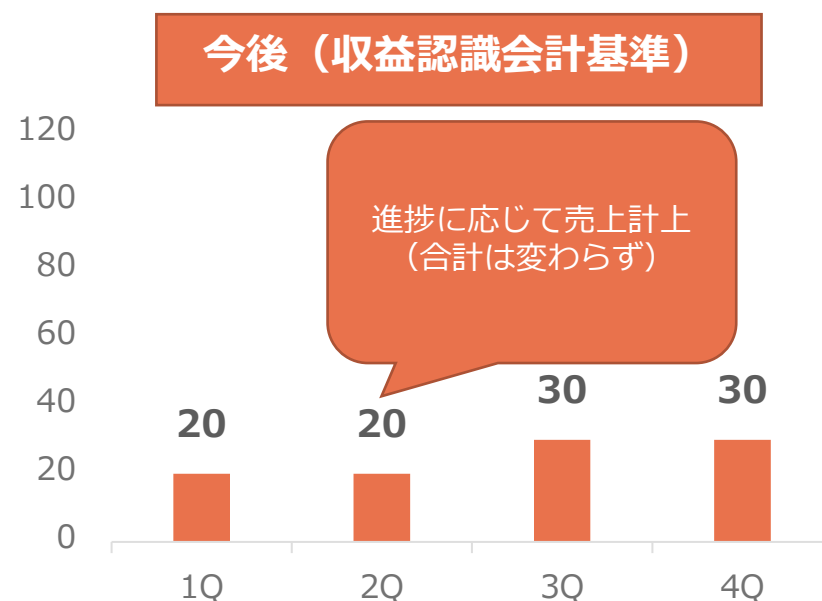
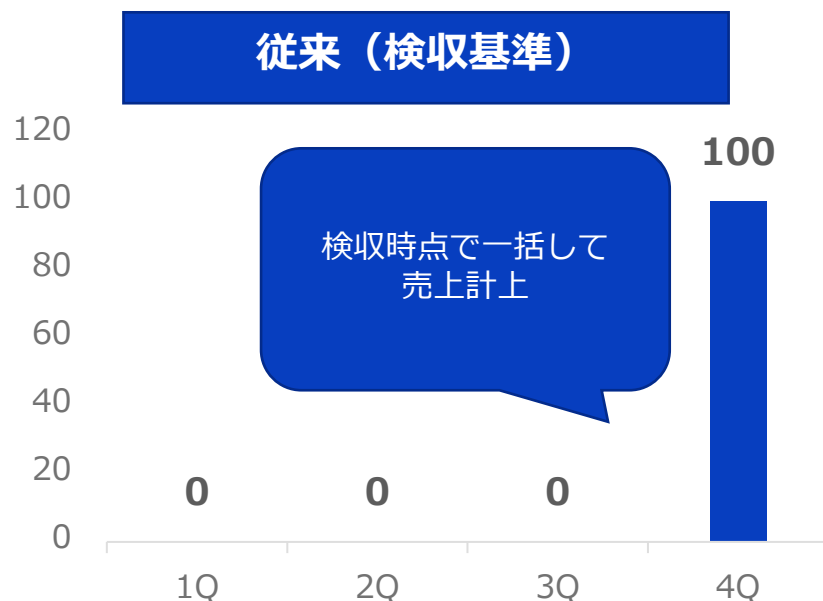
TOPICS

グループ概要

収益認識会計基準等の適用



- 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用。
- 医療機関を中心としたS I 作業を伴う医療情報システムの請負契約案件について、少額又はごく短期のプロジェクトを除き、従来の検収基準（製品・サービスの提供を完了し、検収書入手した日付によって売上を一括計上）から進行基準（受注時に売上原価総額を見積もり、原価発生の変捗率に応じて売上を計上）に当期より変更。
- 収益認識会計基準等の経過措置を適用し、過年度の遡及修正は行っていないため、本資料の前年同期比はすべて参考値（受注高を除く）。



四半期損益計算書（連結）



単位：百万円	2021年9月期 第3四半期 実績	2022年9月期 第3四半期 実績	前年同期比 増減率
売上高	8,548	10,184	+ 19.1%
営業利益	593	714	+ 20.4%
経常利益	620	727	+ 17.2%
当期純利益	315	362	+ 14.9%

- 電子カルテシステム「M I ・ R A ・ I s / A Z」の販売が順調に推移したことに加え、第2四半期より連結対象に追加した株式会社サンカクカンパニーの業績が加算されたにより、売上・利益面は好調に推移した。
- 収益認識会計基準等の経過措置を適用し、過年度の遡及修正は行っていないため、前年同期比はすべて参考値。

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

※ 当期純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を表示しております。

損益計算書における進行基準適用の影響



単位：百万円	2021年9月期 第3四半期 実績	2022年9月期 第3四半期 実績	前年同期比 増減(率)
売上高	旧基準 8,548	旧基準 9,818	+1,270(+14.9%)
		新基準 10,184	+1,636(+19.1%)
		新基準-旧基準 + 365	—
営業利益	旧基準 593	旧基準 707	+113 (+19.2%)
		新基準 714	+121 (+20.4%)
		新基準-旧基準 + 7	—

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

セグメント別実績（連結）



単位：百万円		2021年9月期 第3四半期 実績	2022年9月期 第3四半期 実績	前年同期比 増減率
医療 ソリューション事業	売上高	8,427	9,942	+ 18.0%
	セグメント利益	596	811	+ 36.0%
その他	売上高	120	241	+100.2%
	セグメント利益 又は損失（△）	△ 6	9	—

- 収益認識会計基準等の経過措置を適用し、過年度の遡及修正は行っていないため、前年同期比はすべて参考値。

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

セグメント別実績における進行基準適用の影響

	単位：百万円	2021年9月期 第3四半期 実績	2022年9月期 第3四半期 実績	前年同期比 増減(率)
医療 ソリューション事業	売上高	旧基準 8,427	旧基準 9,576	+1,149 (+13.6%)
			新基準 9,942	+1,515 (+18.0%)
			+ 365	—
	セグメント 利益	旧基準 596	旧基準 804	+207 (+34.7%)
			新基準 811	+215 (+36.0%)
			+ 7	—

■ その他において、「収益認識会計基準」等の適用による影響はない。

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

セグメント別受注状況（連結）



単位：百万円	2021年9月期 第3四半期 実績		2022年9月期 第3四半期 実績		前年同期比 増減率	
	受注高	受注 残高	受注高	受注 残高	受注高	受注 残高
医療ソリューション事業	7,902	4,394	8,969	4,392	+13.5%	△ 0.0%
その他	57	12	128	101	+122.5%	+695.2%
合 計	7,960	4,407	9,097	4,494	+14.3%	+ 2.0%

■ 「収益認識会計基準」等の経過措置を適用し、過年度の遡及修正は行っていないため、受注残高の前年同期比は参考値。

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

目次



2022年9月期 第3四半期業績

2022年9月期 業績見通し

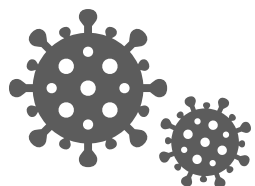
電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要

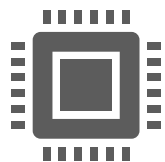
現状のリスクについて

2022年9月期 通期業績への影響



新型コロナウイルス関連

- 病院が、関係者以外の施設内への立ち入り制限を行う
- 医療機関が新型コロナウイルス対策を優先し、営業活動が長期停滞する
- 病院内での感染発生、もしくは担当社員等が感染した場合、導入作業が中断され、売上計上が遅延する
- 医薬品等の臨床開発プロジェクトで予定された症例数（データ）を集められず、プロジェクトの進捗が遅延する



半導体関連

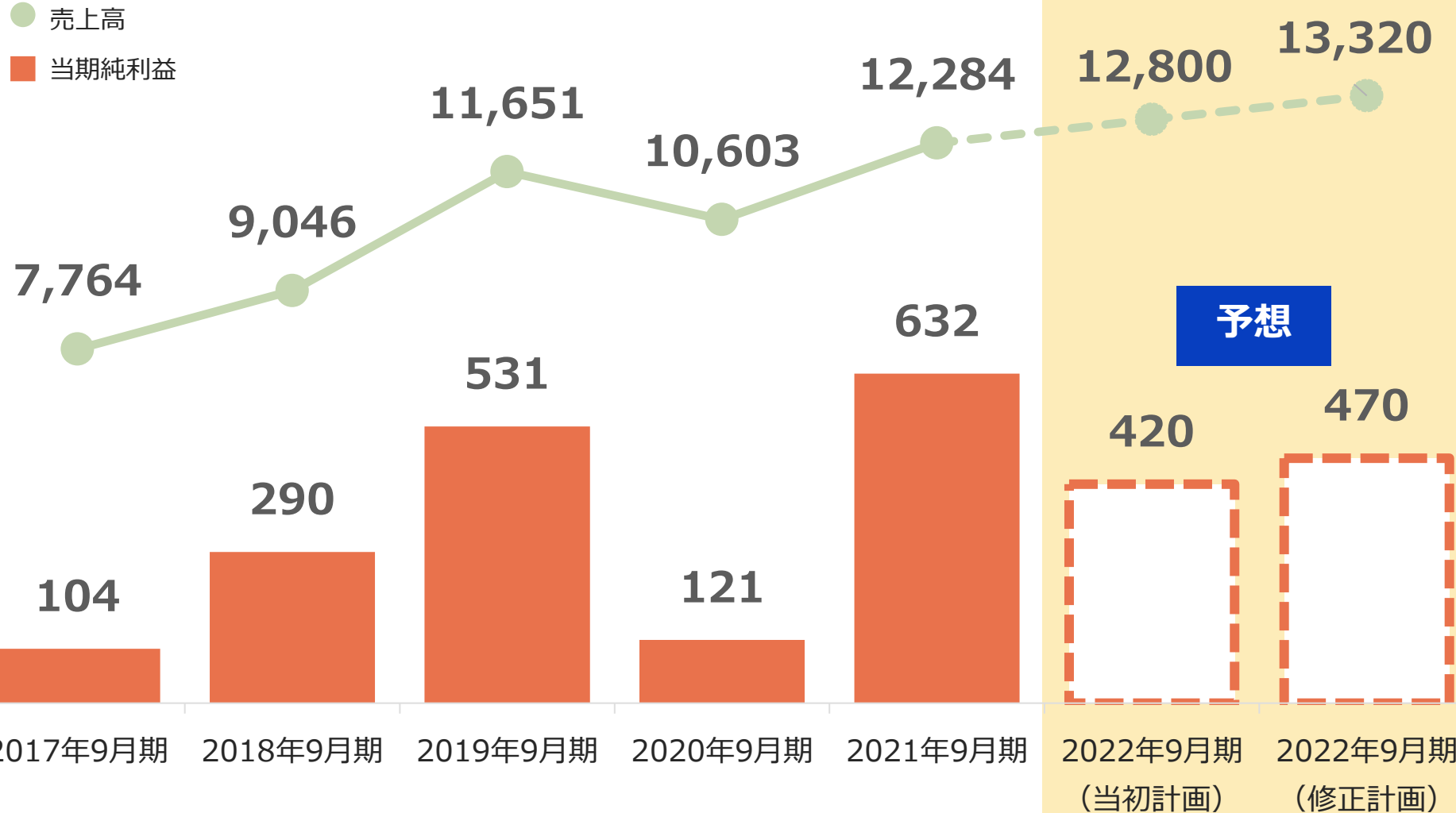
- 世界的半導体不足によって、サーバー等の納品遅延が発生する

※ 例示であり、これに限るものではありません。

2022年9月期 業績見通し

業績予想
修正なし

● 売上高
■ 当期純利益



2022年9月期 業績見通し

業績予想
修正なし

単位：百万円	2021年9月期 実績	2022年9月期		当初計画 (2021年11月8日) 対 前期比増減率	修正計画 (2022年4月25日) 対 前期比増減率
		当初計画 (2021年11月8日)	修正計画 (2022年4月25日)		
売上高	12,284	12,800	13,320	+ 4.2%	+ 8.4%
営業利益	879	800	870	△ 9.0%	△ 1.0%
経常利益	908	800	880	△ 12.0%	△ 3.2%
当期純利益	632	420	470	△ 33.6%	△ 25.7%

■ 2022 年3月31日をみなし取得日として、株式会社サンカクカンパニーの全株式を取得し、同社を連結の範囲に含めている。当第3四半期連結会計期間より、損益計算書を連結している。

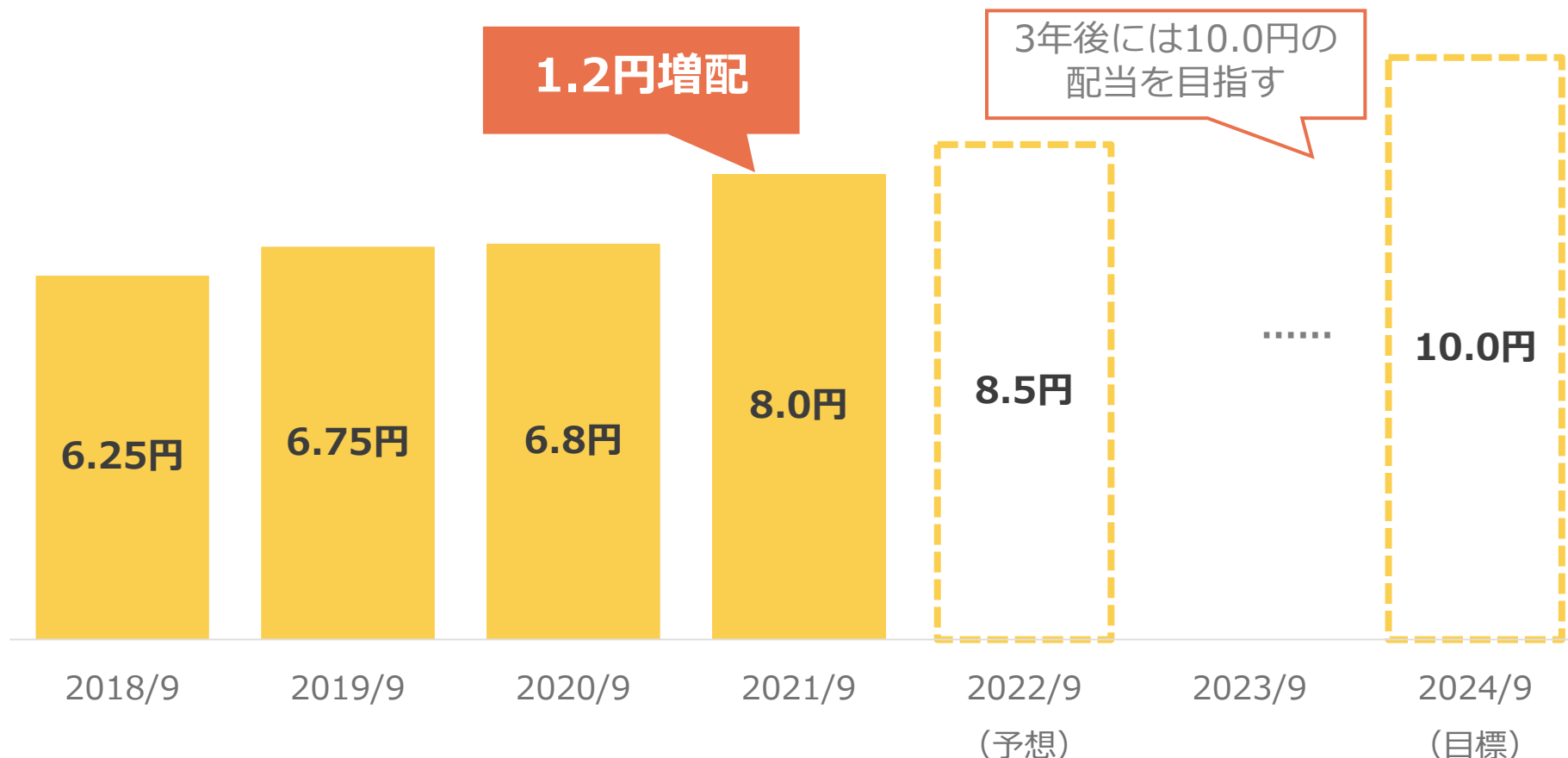
※ 2022年9月期の期首より「収益認識基準」等を適用したため、上記の連結業績予想は当該会計基準等を適用した後の金額となっております。そのため、前期比増減率は参考値です。

剰余金配当に関して



【利益配分に関する基本方針】

- 株主尊重を第一義として考え、利益配分については、経営基盤の一層の強化と事業拡大に必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様への利益還元を継続して実施していく。



目次



2022年9月期 第3四半期業績

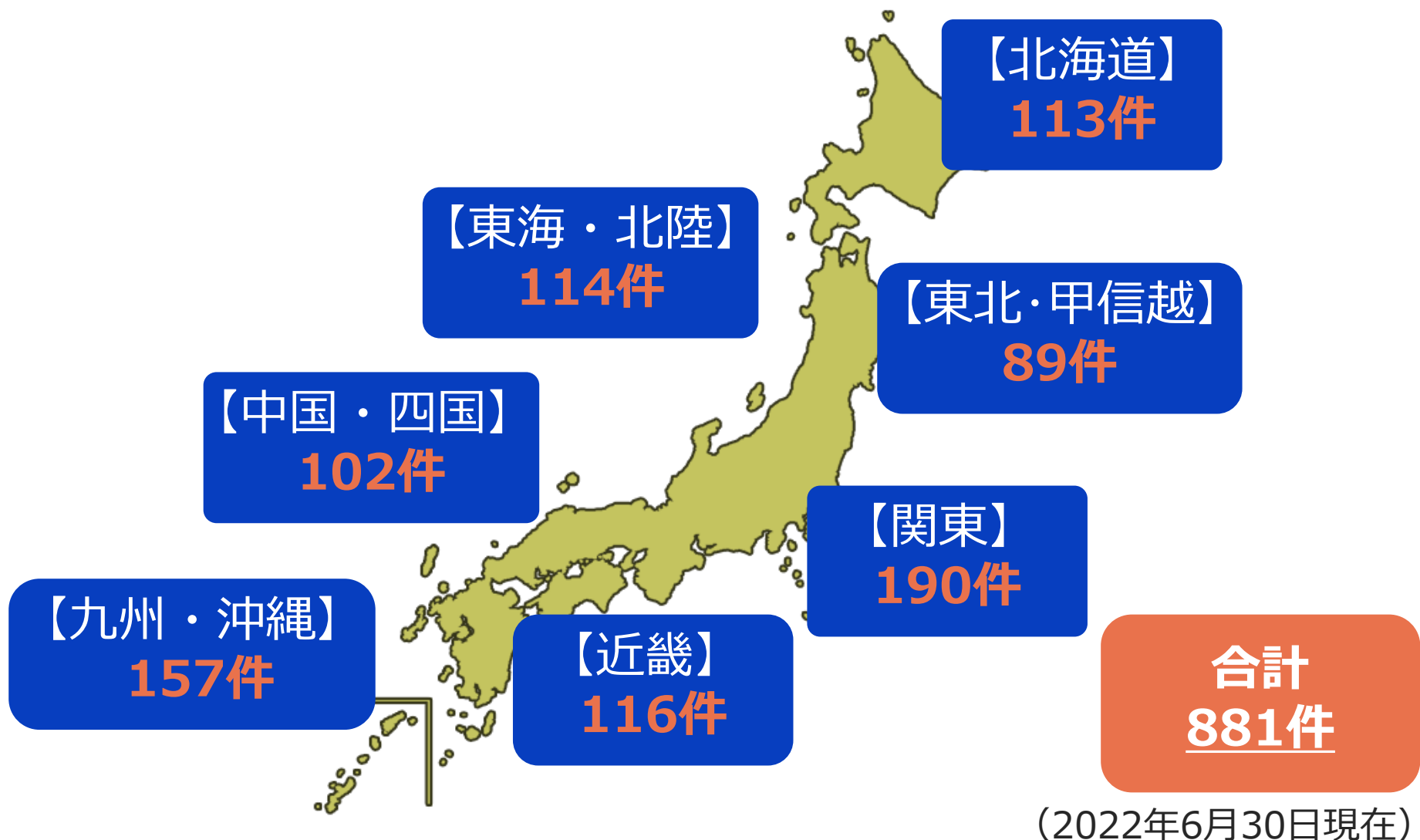
2022年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

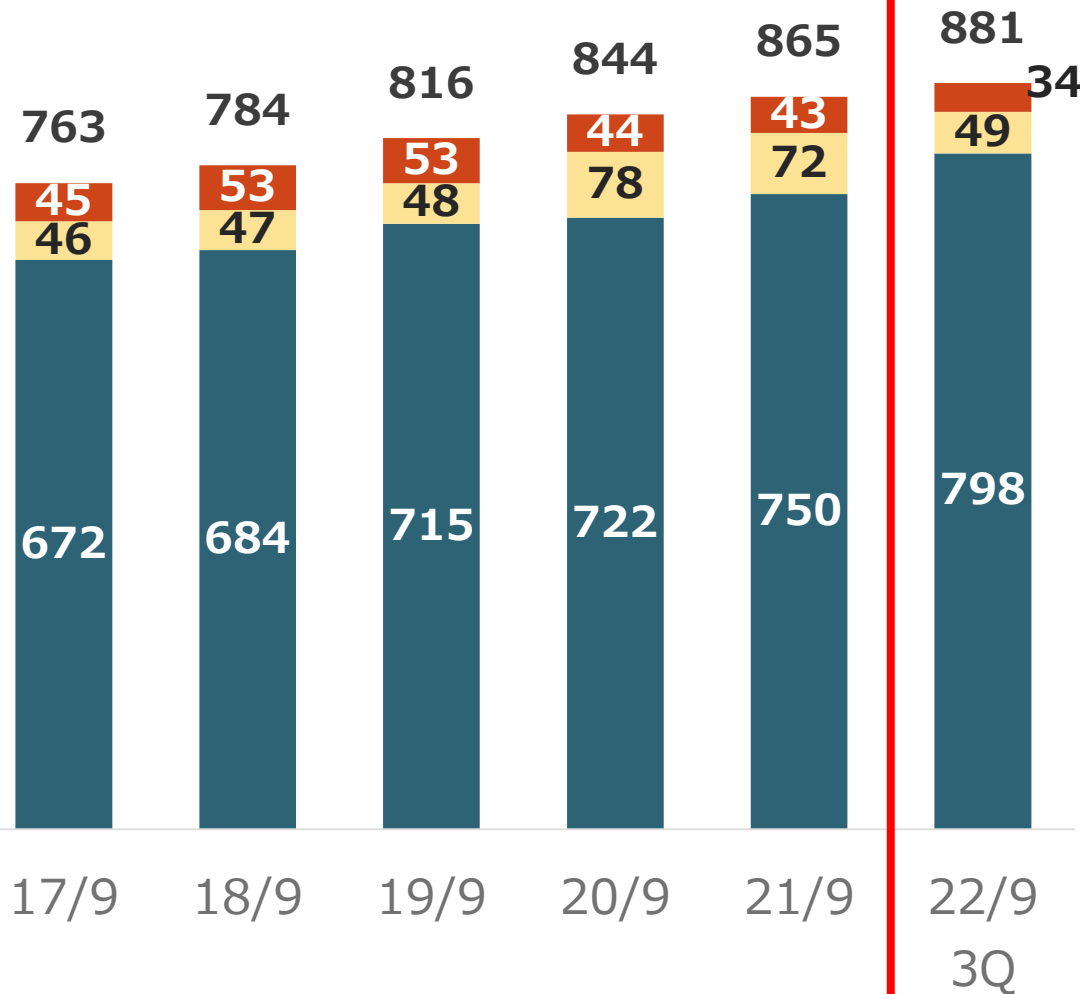
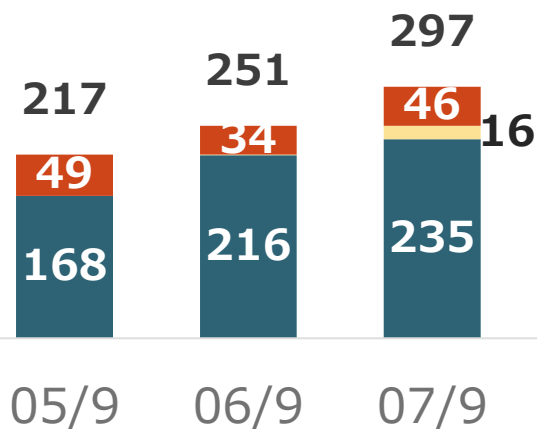
グループ概要

MI・RA・Isシリーズ導入実績



MI・RA・Isシリーズ導入数推移

- 新規ユーザー
(当期新規獲得)
- 継続ユーザー
(当期アップグレード)
- 継続ユーザー



目次



2022年9月期 第3四半期業績

2022年9月期 業績見通し

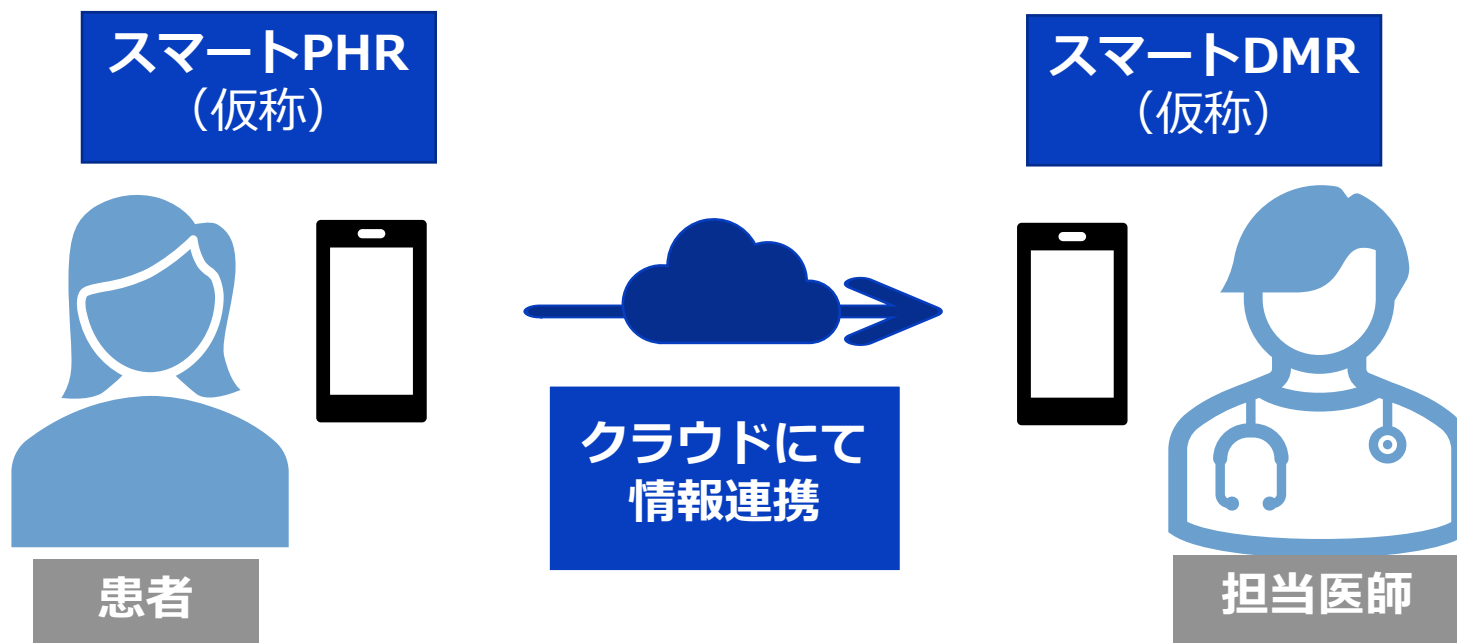
電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要



自分の疾患管理、及び担当医師との情報共有を 促進するスマートフォン向けサービスの提供



- 健康情報、体調や症状を入力
- 患者自身で疾患管理

- 患者情報を正確に参照
- 患者管理業務負担軽減

※ 内閣府が進める「戦略的イノベーション創造プログラム (SIP) 第2期」において、シーエスアイが慶應義塾大学SFC 研究所との研究実証で効果検証を行った情報流通制御基盤技術を活用



小規模医療機関向けクラウド型電子カルテサービス 「MI・RA・Is / QS」の販売開始

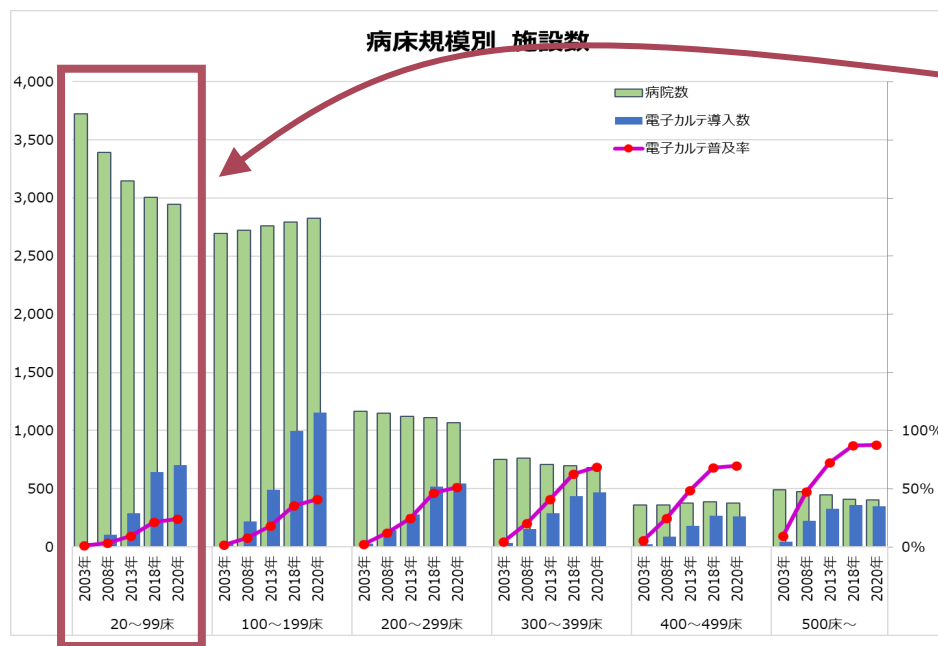
MI・RA・Is / QS

4つの“S”

① Security ② Safety

③ Simple ③ Small

- 2022年7月より販売開始、2022年10月よりサービス開始
- 「MI・RA・Is / QS」製品サイト https://www.csiinc.co.jp/solution/mirais_qs/



**病院の中で最も施設数が多い、
病床数100床未満の小規模医療機関における
電子カルテ導入率は30%未満**

- ・ 情報システム担当など、IT機器の専任者の不在
 - ・ 大型サーバーの設置場所の確保が困難
 - ・ 導入費用が高額
- 等の不安や課題

それらを解決するソリューションを提供し、
MI・RA・Isシリーズ導入件数1,000件達成へ

※「令和2(2020)年医療施設(静態・動態)調査(確定数)・病院報告の概況(厚生労働省)」
「医療機器システム白書2022」から当社集計

目次



2022年9月期 第3四半期業績

2022年9月期 業績見通し

電子カルテシステム導入状況

TOPICS

グループ概要

会社概要 (2022年6月末現在)



商号	株式会社 C E ホールディングス	
設立	1996年3月25日	
資本金	11億9,855万円	
所在地	札幌市白石区平和通15丁目北1番21号	
代表者	代表取締役会長 杉本 恵昭 代表取締役社長 齋藤 直和	
上場市場	東証一部、札証（証券コード：4320）	
主な株主	日本電気株式会社、日本事務器株式会社、 日本生命保険相互会社、 株式会社北洋銀行、株式会社北海道銀行	
従業員数	597名（連結）	
連結子会社 () 内は持株比率	株式会社シーエスアイ	(100.0%)
	株式会社 M o c o s u k u	(57.5%)
	株式会社エムシーエス	(51.0%)
	株式会社マイクロン	(70.6%)
	株式会社エムフロンティア	(マイクロン100.0%)
	株式会社デジタルソリューション	(100.0%)
	株式会社サンカクカンパニー	(100.0%)

当社グループの概要

※  は連結子会社



CEホールディングス

略称 CEHD
設立 1996年3月
上場会社・持株会社



シーエスアイ

略称：CSI 持株比率：100.0%

電子カルテシステム「MI・RA・Is」を中心とした医療システム開発と受託システム開発



Mocosuku

持株比率：57.5%

医療とWebの知見を活用した、産業保健事業、人材事業、マーケティング事業



エムシーエス

略称：MCS 持株比率：51.0%

看護業務システムの開発・導入・運用保守をトータルサポート



マイクロン

持株比率：70.6%

イメージング技術を活用した効率的な臨床開発支援



エムフロンティア

持株比率：マイクロン 100.0%

臨床開発に必要な、高度な人材の派遣



デジタルソリューション

略称：DS 持株比率：100.0%

医療情報システムの開発・導入・運用保守をトータルサポート



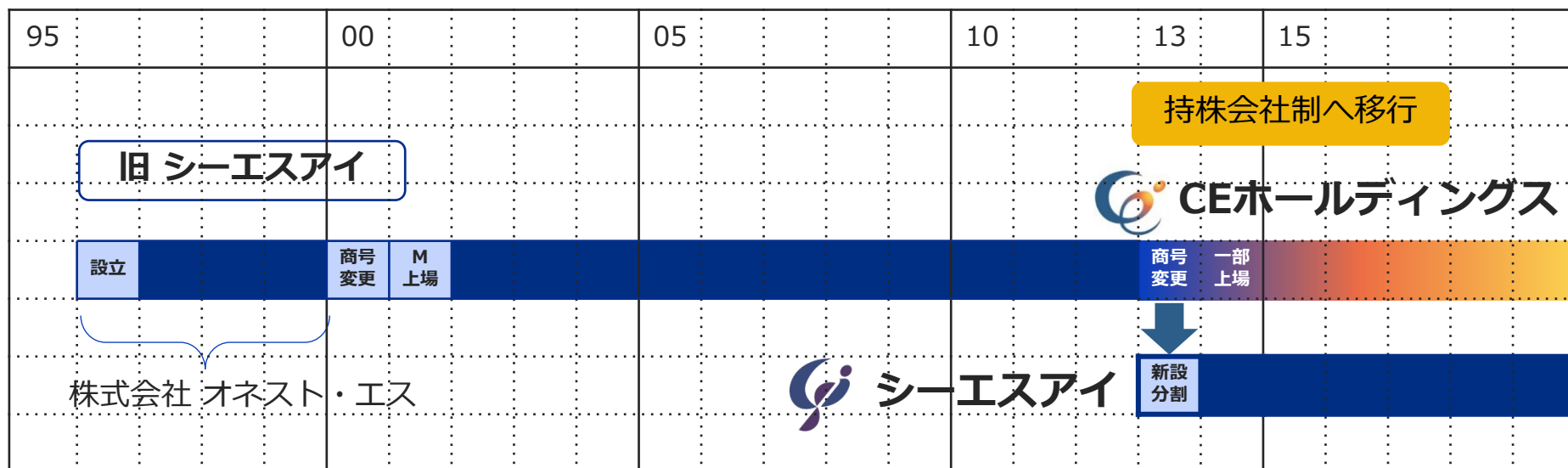
サンカカンパニー
company

略称：サンカク 持株比率：100.0%

企業やサービスのデジタルマーケティング実行支援とデジタルマーケティング人材を育成



グループの沿革



持株会社制へ移行後



【エムシーエス】2015年 出資



【マイクロン】2019年 出資

【IMフロンティア】マイクロンの完全子会社



【Mocosuku】2013年 設立



【デジタルソリューションズ】

システム情報パートナー（2016年 取得）と
ディージェーワールド（2014年 取得）が
2021年に合併し、商号変更



【サンカクカンパニー】2022年 取得

事業内容



セグメント	主要な製品・サービス		提供会社
医療 ソリューション 事業	電子カルテシステム「MI・RA・Isシリーズ」	MI・RA・Is/AZ 等	CSI、MCS
	地域医療連携システム	ID-Link	CSI
	医療機関・患者のコミュニケーションサービス	かかりん	CSI
	医療情報システムの受託開発		CSI、DS
	医療情報システムの運用管理（病院内のシステム・ネットワークの運用管理等）		DS
	医療機関向け料金後払いシステム		DS
	医薬品・医療機器の臨床開発受託		Micron
その他	企業や健保組合からの、健康相談窓口や特定保健指導の受託		Mocosuku
	人材事業（介護士等の資格保有者派遣、一般紹介・派遣）		Mocosuku
	デジタルサイネージの販売		DS
	Webサイトの構築・運用、コンテンツ制作		Mocosuku サンカク
	企業やサービスのデジタルマーケティング実行支援、 デジタルマーケティング人材育成		サンカク



2022年9月期 第3四半期決算補足説明資料

本資料に含まれる業界の動向や分析、今後の見通し、施策等は、現時点における情報に基づき判断したものであります。従いまして、将来の業績等につきましては、今後様々な要因により、大きく異なる可能性があります。

投資を行う際は、利用者ご自身のご判断で行われますようお願いいたします。

(連絡・お問合せ)
株式会社CEホールディングス
経営・事業企画室
TEL.011-861-1600